博物館休館日カレンダ-

2022年 4月						
日	月	火	水	木	金	±
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

博物館だより



No.185

令和4年4月1日

博物館企画展

*博物館NEWS

逸木コレクション

みやこ町歴史民俗博物館発行 福岡県京都郡みやこ町豊津1122-13

当館では、企画展「逸木コレク **为** (yaiba) 〜みやこの刀剣美]

するものです。 出身の故 逸木俊司氏が当館に寄贈 美」展を開催しています。 して下さった多数の「刀剣」を展示 この企画展は、みやこ町勝山松田

ます

ださい。 ギャラリートークを実施します。展 歴史について当館学芸員による 示や関連事業を通して「美術品」と しての日本刀の世界をお楽しみく 開催期間中は、みやこ町の刀剣の

会期

常設展の観覧料でご覧いただけます みやこ町歴史民俗博物館展示室 令和4年3月25日(金)(-■観覧料 場所 5月15日(日)

ギャラリートーク 刀剣の歴史と美〜

毎月第1土曜日

午前9時30分~

みやこ町の資料を中心として」

井上信隆(当館学芸員) 4月29日(金・祝)

午前の部10:00~ (20名)

みやこ町歴史民俗博物館 午後の部13:00~(20名)

場所

電話による事前申込の先着順となり 定員及び申し込み方法 ます。(申込受付は3月25日(金)10時~) 次第締め切らせていただきます) *先着4名まで参加可(定員になり

講座内容のご紹介

漢詩紀行講座

講師

宮原 加代子 先生

ますので、漢字に興味のある方はす。あわせて漢詩の基礎も学習し 筆記用具をご持参下さい。 ふるってご参加ください。 漢詩の中に探求・鑑賞してゆきま 内容 いにしえの風雅な社会を

*見学会等は開催の都度連絡します。

毎月第4土曜日

【古典かな講座】 宮原 加代子 先牛

手習いをします。 2月一作品づつ鑑賞と万葉仮名で 古典の名文・名歌を、

具・用紙などをご持参下さい。 初めての方も歓迎です。筆記用 毎月第3土曜日 午前9時30分~

座の受講生を募集します。 博物館では新年度からの歴史講 古文書講座 講師

川本 英紀 先生

[古文書講座]

4月2日(土)

9

· 時 30

分~

一くずし

令和4年度 博物館歴史講

受

歴史を学ぼう!文化に触れよう!

に博物館までお問合せください ·みやこ学講座Jの各コースがあ 古典かな講座」「古文書講座 受講を希望される方はお気軽 歴史講座には「漢詩紀行講座 読します。特にみやこ町に関わる 字」で書いた手紙や日記などを解 解説を交えながら読み進めます。 古文書を歴史的な背景についての 江戸時代の人が

毎月第2土曜日

【みやこ学講座】

申込みは不要です)。

、継続して受講を希望される方の

として200円が必要ですのでご

なお、各講座では毎回、

資料代

当館学芸員

る体験型学習も行います。 ちろん、実際に現地(遺跡やゆか の話題を交え関連学習を進めます。 と文化遺産」をテーマに、ゆかり)の地など)を歩き・見て・ 郷土の歴史についての講義はも 「みやこ町と周辺の自然

一見難解な

参考: 古文書講座における学習会の様子 一覧 古文書も講師のお話と一緒だと楽しく学べます

1月の業務日誌から

1月20-21日 (木・金) の2日 間、行橋市立泉小学校の3年 生148名を対象に「昔の道 具」の出前授業を行いました。 昔の道具を見て、現在の生 活の有難さを実感することが でき、また災害時にはこのよ うな道具が重宝されることも 学ぶことができました。



※見学会等は別途ご案内します。 ※日程等変更となる場合があります。 4月23日(土) 10 時

みやこ学講座

古典かな講座

4月9日(土)

13

時

30

分~

4月16日(土) 9

時

30

分

4月の歴史講

座

◆講座・教室・催し物ガイド (漢詩紀行講座)

▲おじいちゃん・おばあちゃん世代が使っていた 道具に興味津々の様子でした。

みやこの歴史発見伝46

みやこの猫ものがたり(4)

■「猫」の足跡から探るみやこの歴史 その4

|大国ロシア」との戦いの中で

ないるりい

いた

争です。思永館(現在の育徳館シアを相手に戦ったのが日露戦 戦勝を伝える「号外」が配られ 争の勝敗を左右する軍事拠点と この戦争で第2軍の司令官とし だ明治37年 でした。夏目家に猫が迷いこん 落を誇るロシア軍の「旅順要塞」 特にその要となったのが難攻不 なったのが中国北東部の都市で、 高等学校の前身)出身の奥保鞏は、争です。思永館(現在の育徳館 ナへ軍事侵攻し、戦場となった て指揮を執っています。この戦 ロシア軍は降伏します。明治 -年に及ぶ激戦の末、 2 月 24 日、 本軍はこの要塞を包囲します。 の惨状が連日報道されていま (1904) に日本が大国ロ 今から118年前の明治37 (1905) 正月に国内で (1904) 6月頃 ロシアがウクライ 旅順要塞



堺 利彦(1870~1933)

学が多多病気を表表 気は事かとたりかかちろうとかの うへつりてうとえばる、はいはい 四かれなかけにつきょうちんす 是是完熟行けい。但是人! あけれないつのろにの、うらの物を 猫 (みやこ町歴史民俗博物館蔵) 猫の死亡通知

たらしたとも伝えられています。 た人々にひとときの「癒し」をも 戦勝の一方で、心理的に疲弊し の主人公「猫」の滑稽な姿は、 なりました。「吾輩は猫である」 千人、戦争全体では8万人以上 方、旅順要塞の戦いで約1万6 に勝利した戦勝ムードに沸く一 が発売されました。大国ロシア を掲載した雑誌「ホトトギス」 る中、 の日本人の尊い命がその代償と 「吾輩は猫である」 第 1

堺利彦をも魅了した「猫

主義運動の父」と称される堺 館高等学校)出身で「日本社 す。旧制豊津中学 に繋がったという見解もありま 親しまれたことがベストセラー から大人まで」幅広い年齢層に 書かれた当時としては画期的な とは異なり、 で主流だった難解な内容の文学 小説でした。文字通り「子ども 「吾輩は猫である」は、 読みやすい文体で (現在の育 それま

> まりの面白さに、 近年発見されていま 送り、そのハガキが の「ファンレター」を ました」という内 を相手に3夜続けて た漱石に宛て「家族 れまで面識のなか 彦もその一人で、 『猫』の朗読会を開き そ あ

されます。このように「猫」を執 ことができる資料としても注目 えのない一家団欒の時間だった活動の一方で、朗読会はかけが に繋がったとみられています。 併 筆した漱石の想定をはるかに上 とみられ、「猫」を介して彼が大 回る反響が、「心の病」の克服と 切にした「家族愛」を垣間見る を唱えます。このような強硬な せ、 の戦争に対して頑なに「非戦」 後に作家に転身する自 す。堺利彦はロシア

愛猫の死と「死亡通知」

ています。

9月13日、「吾輩は猫である」の 目を迎えた明治41年 モデルとなった「猫」が亡くなり、 「猫」が夏目家に居候して4年 1908

猫」への「恩返し」



「猫の法事案内」 (みやこ町歴史民俗博物館蔵)

亡くなった場所や、詳細な埋葬 このハガキの文面には「猫」が これが所謂「猫の死亡通知」です。 でも特に注目される資料とされ、 なハガキは、日本の文学史の中 を執筆していたことが記されて モデルになった小説「三四郎」 報告と併せ、この時小宮豊隆が は新聞でも報道され、猫と特に と伝えられています。 墓標に「追悼句」をしたためた に埋葬されました。漱石はその その遺骸は庭にある桜の木の下 おり、「猫」を亡くした直後の漱 は丁寧な「黒枠」で縁取られて 付けられています。またハガキ は、当館を代表する資料に位置 小宮豊隆宛に届いた「死亡通知」 4名のみに送られた、この希少 います。小宮豊隆を含む親近者 親交のあった人物に宛て漱石が る重要な資料としても注目され 石の心情を垣間見ることができ 「報せた」ことを掲載しています。 黒枠付きのハガキ」でその死を 「猫の死」

られ、「『猫の法事』を行うので ガキが新たに発見されました。 隆に宛てた 整理作業中、 いただいた「小宮豊隆資料」の (1912) 9月11日の日付がみ 猫」の死から4年後の大正元年 近年、小宮家から当館に寄贈 「猫の法事案内」ハ 鏡子夫人が小宮豊

また鏡子夫人は、毎年、 対していた鏡子夫人ですが、

漱石と「猫」(イメージ)

えられています。漱石の「死亡 日」に鮭の切り身と山盛りにし できる大変興味深い資料です。 目家を救った恩人となった「猫」 来てください」と記されていま ない家族の一員という存在であ など漱石夫妻にとって「猫」は 通知」、鏡子夫人の「法事案内」 た鰹節1椀を墓前に供えたと伝 たことを伺うことができます。 への哀悼の意を垣間見ることが 「ペット」を超越したかけがえの 当初、「猫」を飼うことを反 「猫の命 夏

の一匹の黒猫への感謝 夏目家の「救世主」となったあ 護猫活動」の背景にあったのは、 とができます。このような「保 あったのかもしれません。 たことが子孫の回想録にみるこ に増えた多数の猫が居ついて 晩年を迎えた鏡子夫人の家に 野良猫に餌をあたえるうち の念で

(井上信隆)